

面積●11.51km²
人口●140,972人
男69,560人 女71,412人
世帯数●59,541世帯
(H17年1月1日現在)

浦和区役所(代表) ☎ 825-1111
編集●浦和区常盤6丁目4番4号
浦和区コミュニティ課
☎ 829-6037 ☎ 829-6232

浦和

浦和区 まちづくり計画は、

さいたま市総合振興計画に基づき、区の特性を生かした魅力ある区づくりに向けて、た魅力ある区づくりに向けて、めざすべき浦和区の将来像を掲げ、その実現に必要な施策をまとめるものです。



浦和区まちづくり計画(素案)にご意見をお寄せください

この度、浦和区区民会議*の意見を反映した素案がまとまり、「まちづくりのポイント」の5本柱のもとに、主な施策と施策推進のための考え方、アイデアを掲げました。浦和区内に在住・在勤・在学の皆様にはご意見をお聞かせください。



浦和区の 将来像

にぎわいと文教の調和する緑豊かなまち

ーワクワク浦和区、
わたしの明日をつくるまち、
わたしが明日をつくるまちー

まちづくりの ポイント

- 1 多様な交流のあるまちづくり
- 2 文教のまちづくり
- 3 にぎわいのあるまちづくり
- 4 やさしく、人間味豊かなまちづくり
- 5 参加と協働によるまちづくり

閲覧日時

2月4日(金)～3月4日(金)
8時30分～17時(土・日曜日、祝日を除く)

閲覧場所

浦和区役所情報公開コーナー、区コミュニティ課、区内の市民の窓口・公民館・コミュニティセンター、区ホームページ
(http://www.city.saitama.jp/index_urawaku.html)

*区民会議とは、各種団体から推薦された方やコミュニティ会議から推薦された方、公募の方など、20名程度で構成され、「市民と行政の協働」を基本理念に、区民意見を反映した魅力あるまちづくりを推進するため設置しております。

意見の提出方法

住所、氏名、電話番号、意見を記入し、持参、郵送、ファクス、Eメールで、3月4日(金)(消印有効)までに、〒330-9586 浦和区常盤6-4-4 区コミュニティ課(☎829-6232、Eメール: urawaku-community@city.saitama.lg.jp)へ。

※様式は問いません。内容は簡潔に記述してください。また、意見募集の結果は区のホームページ、市報さいたま浦和区版を通じてお知らせします。なお、原則として、ご意見への個別の回答はしませんのでご了承ください。

詳しくは、区コミュニティ課企画担当 ☎829-6037 へ。

市民税・県民税の申告受付を行います

浦和区の市民税・県民税の申告受付を、下記のとおり、埼玉会館3階3C会議室で行います。なお、3月1日(火)は申告会場を領家公民館に変更して申告受付を行います。

日時/2月16日(水)～3月15日(火) 9時～17時
(土曜日及び日曜日を除く。ただし、2月20日及び27日の日曜日は、申告受付を行います。)

場所/埼玉会館3階3C会議室(浦和区高砂3-1-4)

<出張申告>

3月1日(火) 領家公民館 9時15分～16時

*各会場には駐車場がありませんので、公共交通機関などをご利用ください。

*申告の手続きなどについての詳細は4・5頁をご覧ください。

*浦和区役所内には申告会場はありませんので、ご注意ください。

問合せ/課税課個人市民税担当 ☎646-3131

所得税の還付申告会場について



昨年からコルソでは還付申告会場を開催しておりません。お近くの「さいたま広域申告センター」か「ラムザタワー3階」の会場をご利用ください。

詳しくは、チラシ(所得税の還付申告会場開設のお知らせ)をご覧ください。

問合せ/浦和税務署個人課税部門
☎833-8101

子供を守る『ヒヤリ・ハットマップ』って何？

— 常盤小学校 —

「夢の翼セーフティプロジェクト」の主要な事業である、『ヒヤリ・ハットマップ』作成事業を区内の小・中学校で最初に始めた、常盤小学校の吉野勝則PTA会長にお話を伺いました。

Q. ヒヤリ・ハットマップを作ろうとした、きっかけは何ですか？

A. 常盤地区では急速な都市化により、従来の「地域の子供は地域で守る」という地域コミュニティ意識が薄れ、また家庭内において、親子の対話も少なくなり、親からの危険に対するアドバイスも受けにくい状況です。そこで、親子の話し合いから始まり、学校やPTAが安全に対する共通認識を持てる事業として考えたことが始まりです。



街灯設置を確認する吉野氏(右端の方)

Q. マップ作成時のご苦労や気付いた点は何ですか？

A. 全生徒へのアンケート調査の実施に苦労しました。特に回収、保管の際のプライバシー保護に気を使いました。この調査結果から、被害を学校や警察に届けた人が半数以下であることが分かりました。このことから、共通認識を持つ難しさと大切さを痛感しました。

Q. 「夢の翼セーフティプロジェクト」事業のひとつとなった効果はどうですか？

A. ヒヤリハットマップをもとに区役所では、道路にカーブミラー、街灯、グリーン帯などの安全施設を設置し、警察ではパトロールを強化してくれました。また、区役所や警察、地域の皆さんと現地調査も実施し、多くの危険箇所の改善や対応が考えられ、地域ぐるみで子供を守ろうという意識も生まれました。

問合せ／生活課 ☎829・6049

浦和区では市民の皆さんと行政(市、警察)との協働により、事故のない平和なまちづくりに向けて、交通安全保護者の会(母の会)の協力を得て、「夢の翼セーフティプロジェクト」を推進しています。



第2回 ふれあい浦和宿二七の市

—フリーマーケット出店者募集— を開催します

中山道の宿場町として栄えた浦和宿(現在の常盤・仲町・高砂地区)では室町中期から昭和初期まで月2回ずつ二と七の付く日に市が立っていました。その「二七の市」が、昨年区民のつどいとして復活しました。今年も常盤公園をメイン会場として第2回「浦和宿二七の市」を開催します。常盤公園で桜を見ながら、ステージイベント、食のコーナー、歴史展示を夜まで楽しめるよう企画しましたので、ぜひご参加ください。



同時にフリーマーケットも開きますので出店者を募集します。

日時/3月26日(土)11時~20時 ※雨天の場合は27日(日)

会場/常盤公園(浦和区常盤)

費用/1区画 2,000円

募集区画/55区画

申込み/代表者の氏名・住所・電話・FAX番号・出店内容を記入し、事務局宛にFAXでお申し込みください。

問合せ/ふれあい浦和宿二七の市実行委員会事務局・名倉

☎831・7062

☎090・3200・7644

We are REDS!

(浦和区のレッズサポーター紹介)

浦和区大東在住の篠崎真由美さんはJリーグ開幕から13年間、浦和レッズを熱く応援しています。

3年前から病気が原因で車椅子を利用する生活になりましたが、浦和区内のテレビ局の仕事をしながらレッズサポーターを続けています。

好きな選手は岡野雅行選手、昨年の駒場スタジアムでの「ただいまゴール」は大感激したそうです。今後の浦和レッズに望むことは、「将来を担う若い選手の育成を強化して欲しい」と明るく話をしてくれました。

